



アルファ Presentation (4760)

2018年8月期 2Q決算説明

平成30年4月12日

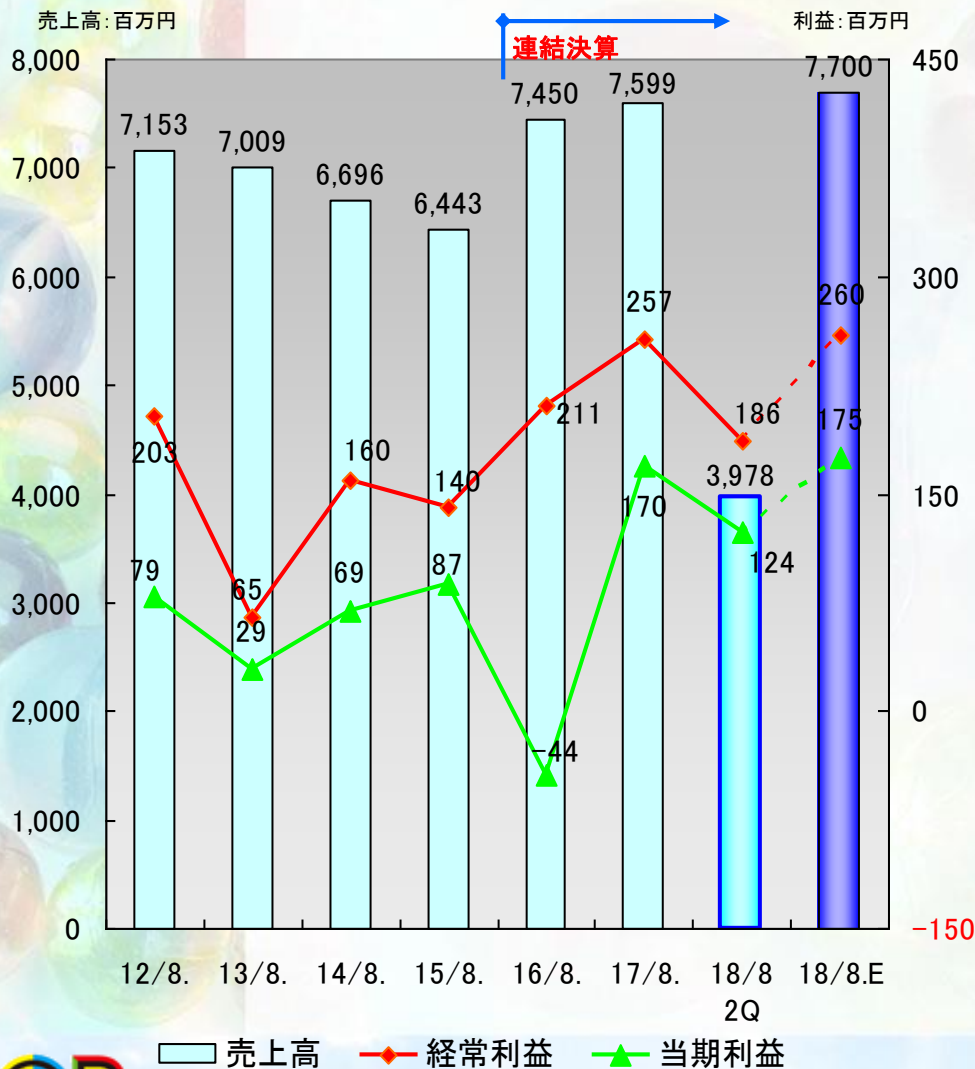


(東証JQS:4760)

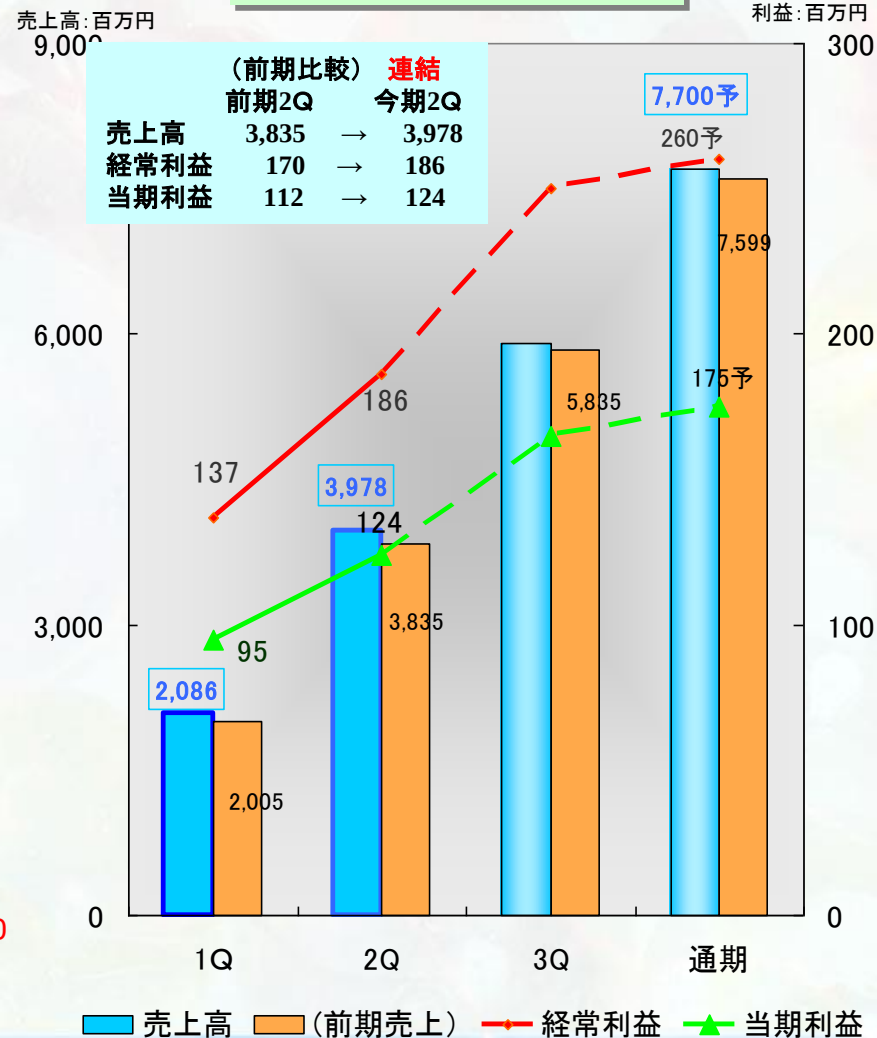
<http://www.popalpha.co.jp/>

2018年8月期2Q:業績推移

通期業績推移



2018/8 期 業績推移



2018年8月期 第2四半期決算総括(連結)

- 小売流通業は、インバウンド消費はあるものの、実質賃金の伸び悩みやネット取引の拡大により、店舗運営サイドは引き続き厳しい状況が続いている。
- 製造業向け取引深耕が進み、公表予算を上回り**増収・増益を達成**。販促キャンペーン、ノベルティの拡販、動画POP等が売上を牽引し、**デザイン・企画・役務収益による利益ベースの貢献**が大きく育ってきた。
- 地方消費の低迷からPOP GALLERYが前期比で落ち込み、下期に向けテコ入れを実施中。それ以外の注力施策はほぼ計画通り推移。
- LINEアプリを活用したキャンペーン「TALK de GET」の新サービスを4月よりリリース。

2018年8月期：第2四半期損益サマリー（連結）

- 連結では、前期比で**増収・増益**（売上高+3.7%、営業利益+13.6%）
- 連結子会社のオーケー企画は、収支トントンまで回復
- 連結通期での業績予想は、変更なし

連結決算				単位：百万円
連結	2017/8期 2Q実績	2018/8期 2Q計画	2018/8期 2Q実績	内容
売上高	3,835	3,875	3,978	前期比 +3.7%
営業利益	167	170	189	前期比 +13.6%
経常利益	170	171	186	前期比 +9.4%
親会社株主に 帰属する当期 純利益	112	115	124	前期比 +10.7%

2018年8月期(第36期) 2Q連結決算(損益計算書)

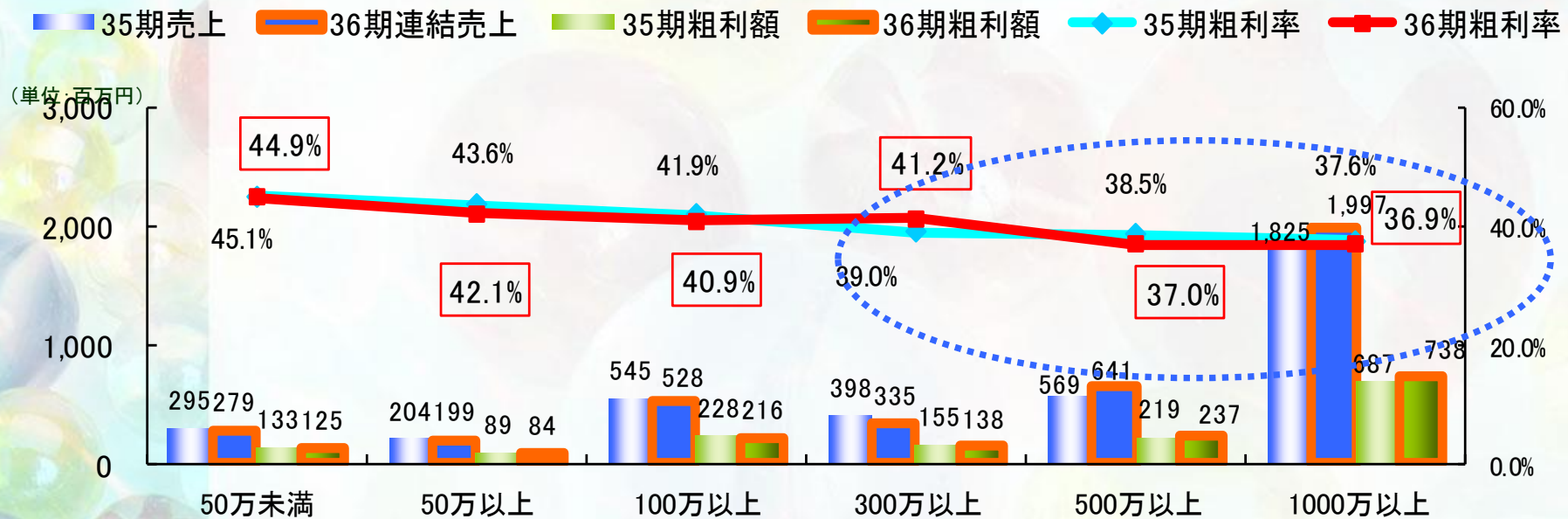
決算結果のポイント

- アルファ単体・オーケー企画ともに増収。全体粗利率が前期比で0.8ポイントダウン。粗利率の高い自社企画製品の売上減収が要因。販管費を抑え、営業利益率は0.4ポイント改善。
- 経常利益率、当期純利益率ともに、増収効果により前期比で改善。

(単位:百万円)

連結	17/8期 2Q実績	18/8期 2Q実績	要因
売上高	3,835	3,978	アルファ単体、オーケー企画ともに増収
製品	2,449	2,507	自社企画製品▲7.5%、別注製品は+5.5%の伸び
商品	1,385	1,470	前期比+6.1%
売上総利益	1,511	1,537	前期比+1.7%
売上総利益率%	39.4%	38.6%	全体粗利率▲0.8ポイント
製品マージン %	42.4%	41.4%	製品▲1.0ポイント(自社企画▲1.5ポイント、別注製品▲0.2ポイント)
商品マージン %	34.1%	33.9%	粗利率▲0.2ポイント
販売一般管理費	1,344	1,347	
営業利益	167	189	
営業利益率 %	4.4%	4.8%	営業利益率+0.4ポイント
営業外損益	4	-2	
経常利益	170	186	
経常利益率 %	4.4%	4.7%	
当期純利益	112	124	

継続重点施策：大口顧客への深掘りの提案（連結）



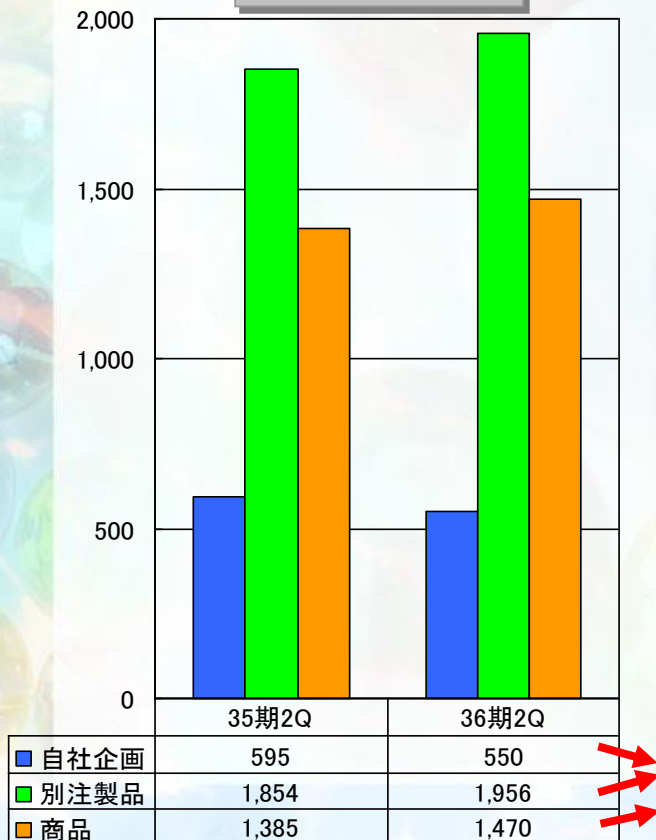
- 売上高においては、500万円以上、1,000万円以上の階層で前期を上回る売上を計上。
500万円以上、1,000万円以上の大口取引においては、売上高で前期比で+10.2%増となった。
- 粗利率については、500万円以上、1,000万円以上において、粗利率が前期を下回り、売上が2桁伸びたものの粗利額は7.5%の伸びとなった。

セグメント情報：連結ベース

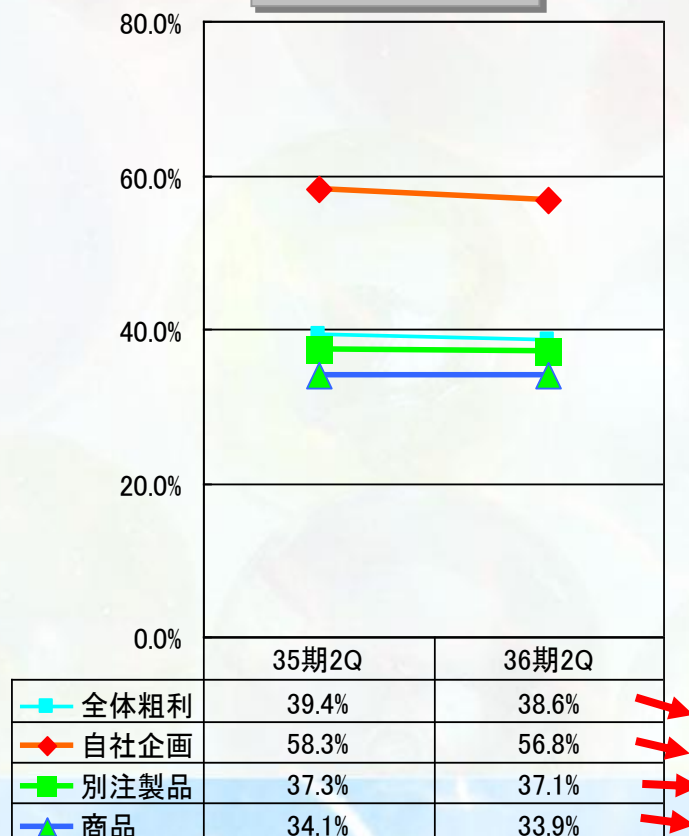
- ・ 売上高については、POP GALLERYオンラインの伸び悩みにより自社企画製品が落ち込んだものの、別注製品、商品が伸び全体売上の増収に貢献。
- ・ 粗利率では、自社企画製品、別注製品、商品ともに前期比でダウンしました。全体粗利率は、前期比0.8ポイントのダウン。

(単位：百万円)

売上高



粗利率

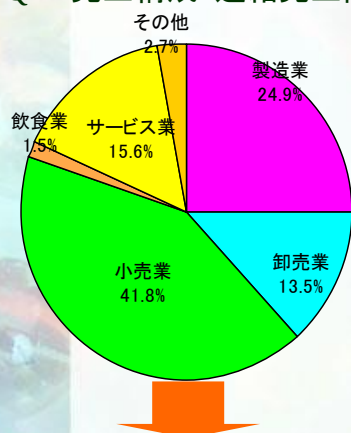


業種別販売実績：連結ベース

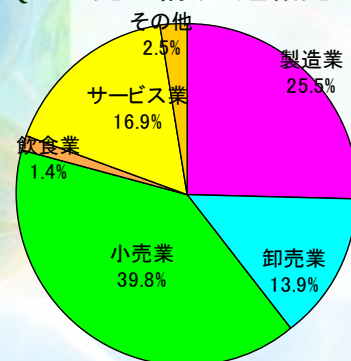
- 連結ベースの業種別売上高は、製造業の売上高割合が引き続き増加し全体の25%以上となった。小売業・飲食業・その他の不振を製造業・卸売業・サービス業でカバー。季節性の少ない製造業の増加は、通年ベースでの収益に大きく貢献。
- 連結ベースの件数は、その他以外の業種で減少。これは、中小小売業の不振と、当社の大口取引の深耕策による影響。全体の件数は、287件の減少となった。

業種別売上高

17/8期 2Q 売上構成：連結売上高 3,835百万円

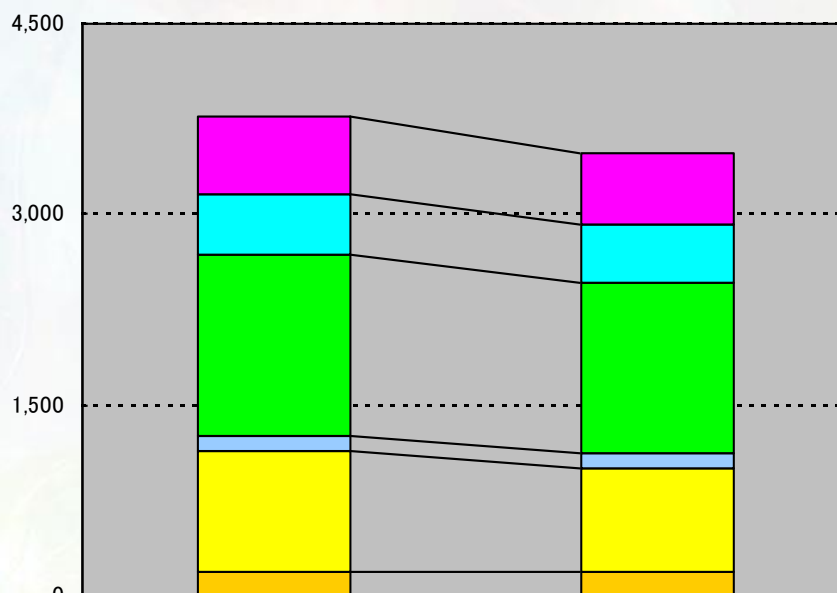


18/8期 2Q 売上構成：連結売上高 3,978百万円



業種別取扱い件数

(件)

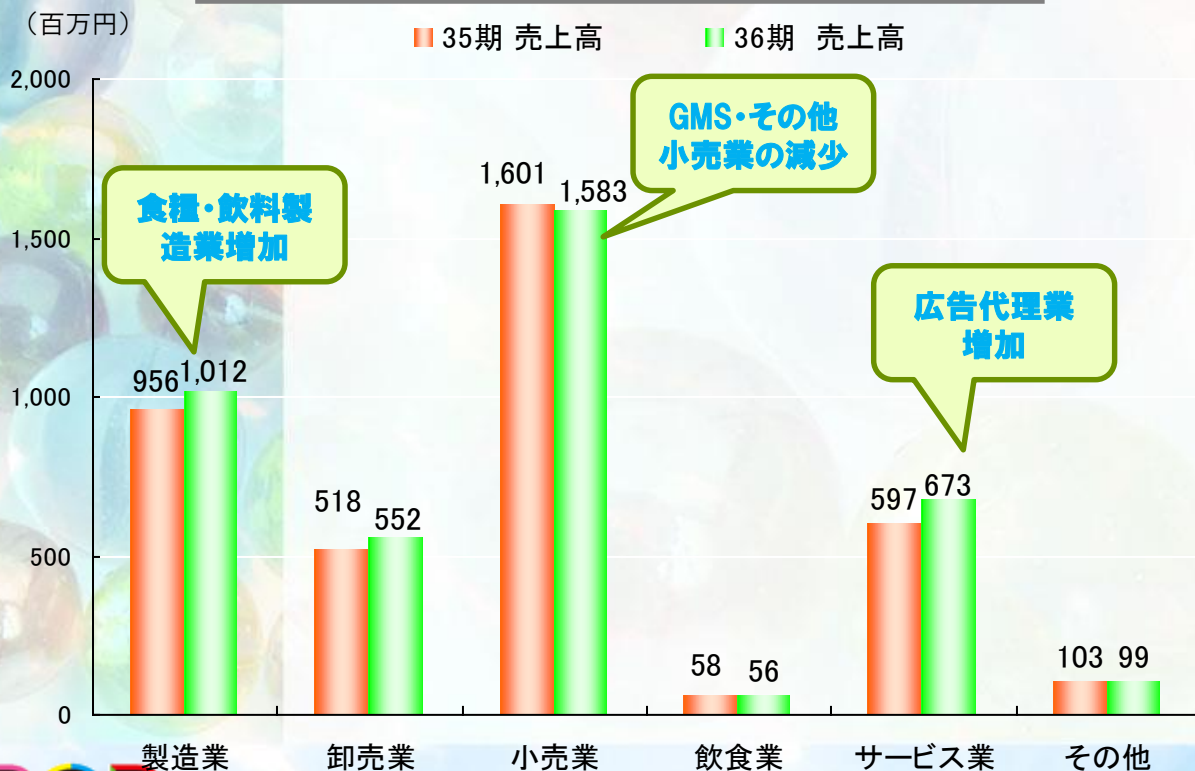


	35期 2Q	36期 2Q
製造業	612	557
卸売業	472	467
小売業	1,431	1,339
飲食業	124	115
サービス業	951	823
その他	182	184

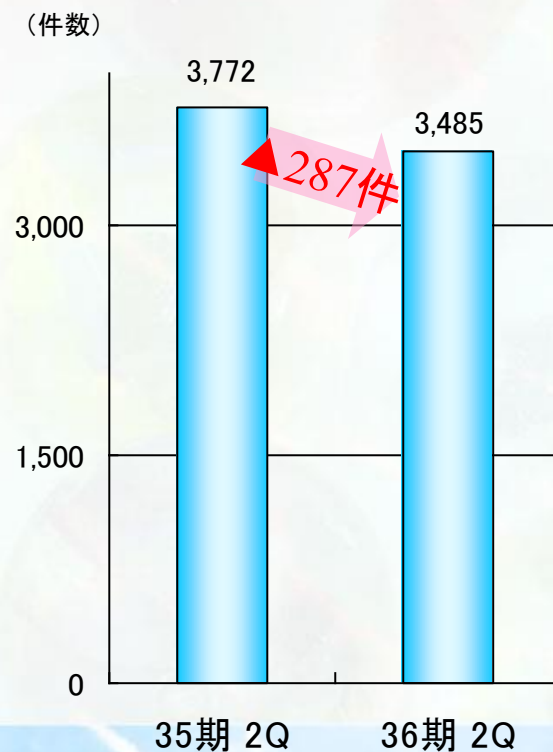
業種別取引先件数：連結ベース

- 業種別売上高では、製造業・卸売業・サービス業の売上が伸び、小売業の不振をカバー
- 全体取引先件数は、その他を除く全業種で減少し、特に小売業▲92件、サービス業▲128件と大きく落ち込み、全体でも▲287件の減少となった。

業種別売上高



取引先顧客数

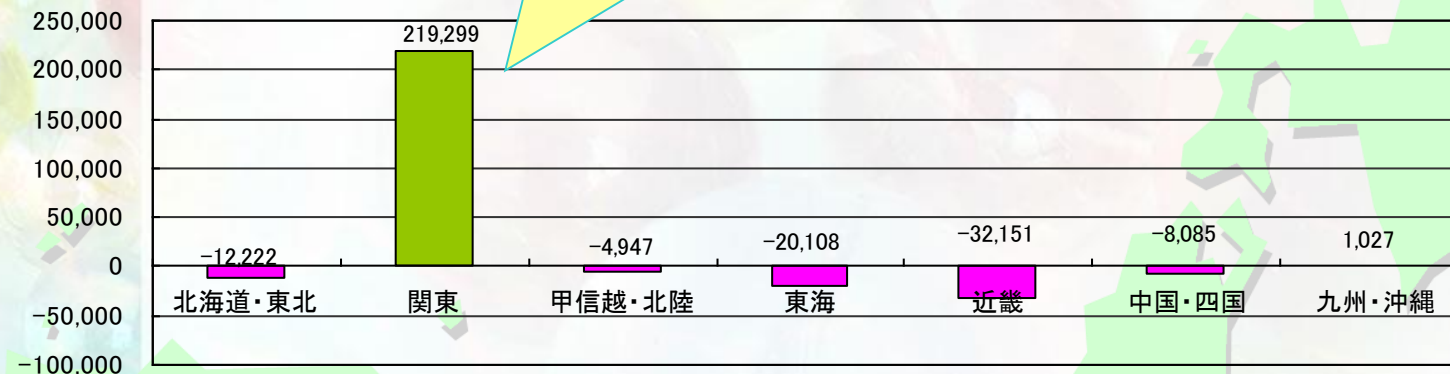


地域別売上高・粗利額推移: 連結ベース

【売上高(対前年同期比増減額)】

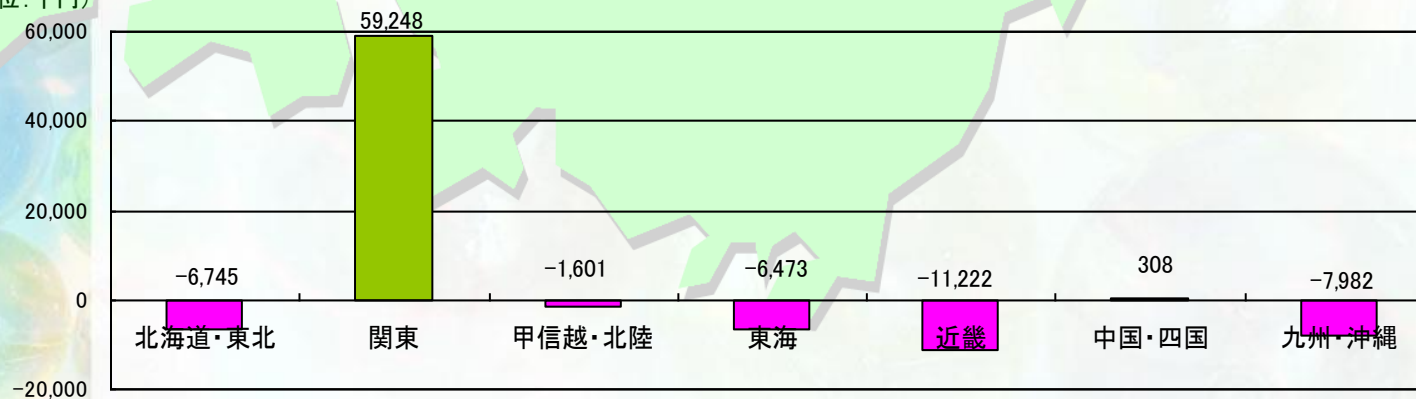
(単位: 千円)

広告代理業・飲料/飲料卸業の増加



【粗利額(対前年同期比増減額)】

(単位: 千円)

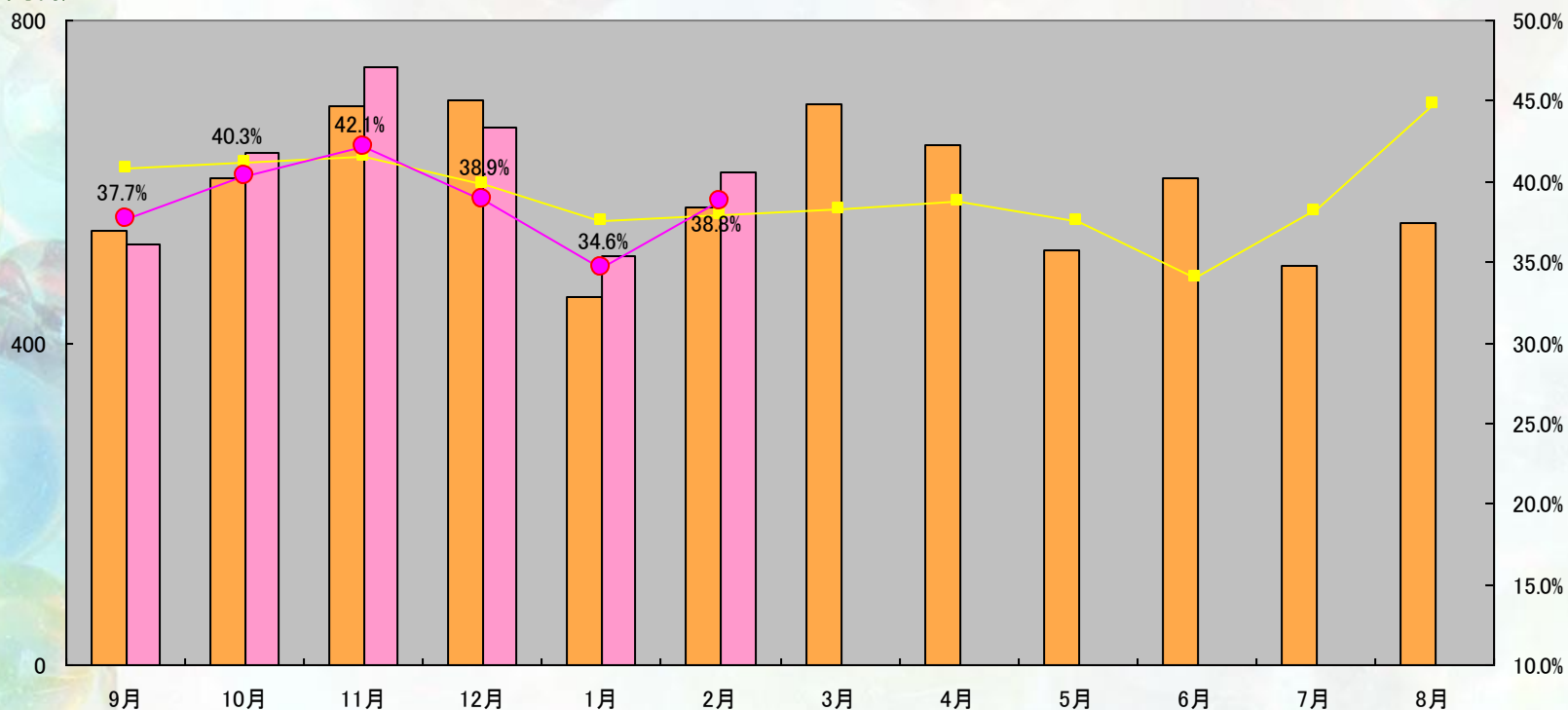


月次売上高・粗利率推移： アルファ単体

■ アルファ単体の月次売上高・粗利率推移

- ・ 月次売上高は、9月に続き年末商戦の12月が前期比を下回り、今年に入り順調に増収基調へと回復
- ・ 粗利率は、前期を下回るペースで推移。

(単位: 百万円)

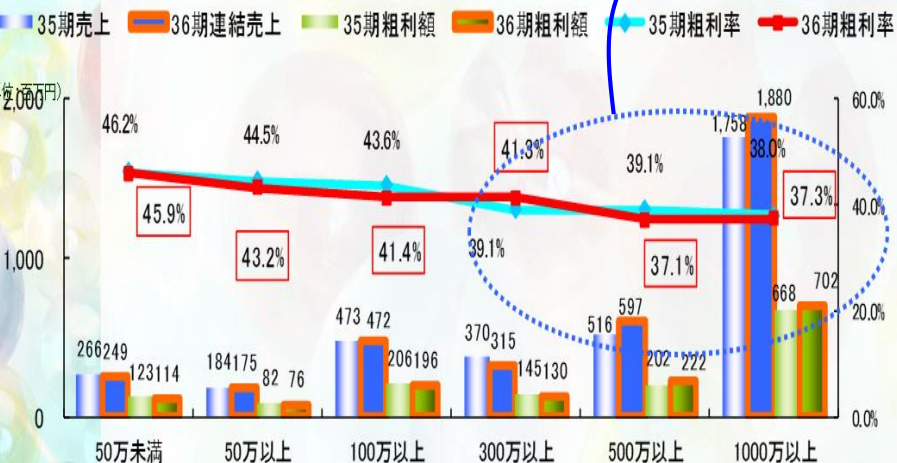


■ 17/8期 売上 ■ 18/8期 売上アルファ ■ 17/8期 売上総利益率 ● 18/8期 売上総利益率

300万円超増減ベースでの業種別実績: アルファ単体

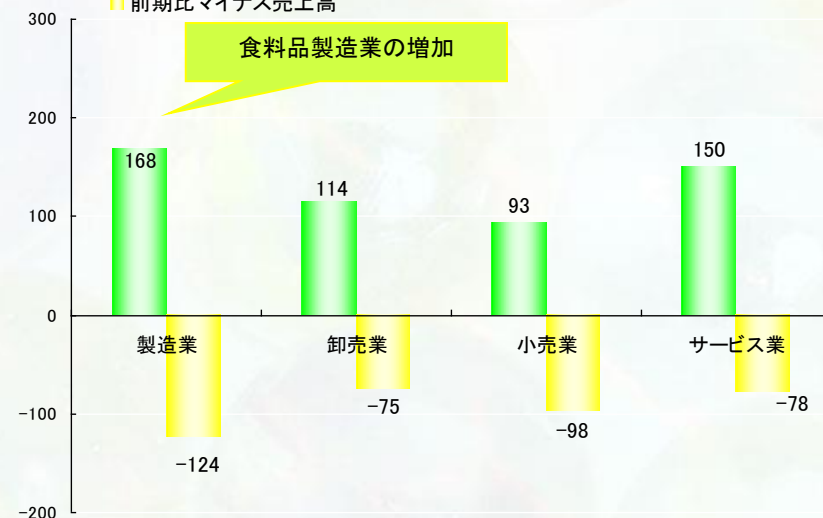
- 売上のドライバーである、300万円以上売上の顧客の囲い込みを継続実施。
- 製造業・卸売業・サービス業で売上が伸長。製造業については、食料品製造業が伸び純増となった。

アルファ(単体)



前期比との差額で、300万円以上取引先の業種別内訳

(単位: 百万円)
■ 前期比プラス売上高
■ 前期比マイナス売上高

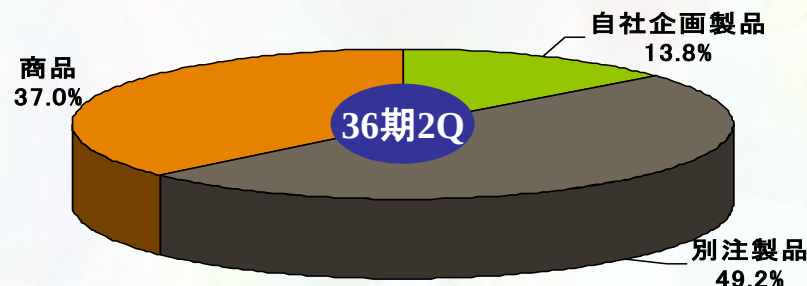
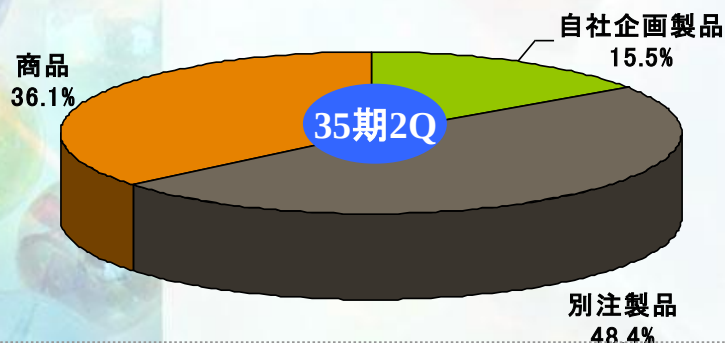


売上高構成比と粗利額構成比（連結）

- ・ 売上構成比の約50%を占める別注製品の粗利率上昇施策は、基本的に軌道に乗り売上の全体比率とほぼ同様の全体粗利額の割合47.2%まで上昇。
- ・ 自社企画製品については、売上・粗利率ともにやや減少傾向にあり、商品がその分をカバーする方向性にある。

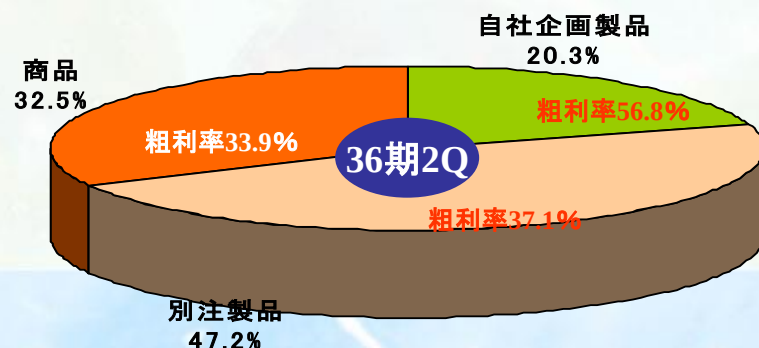
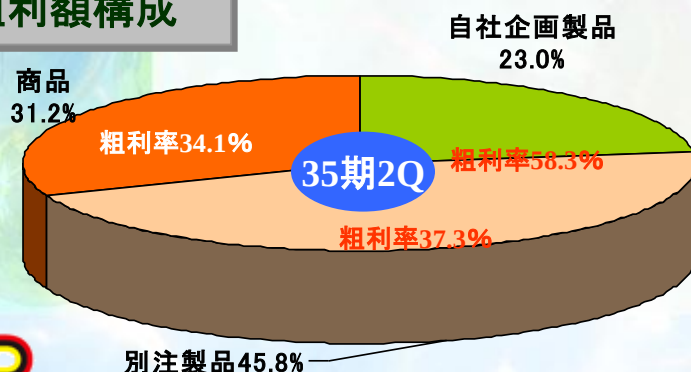
連結

売上高構成



連結

粗利額構成



2018年8月期2Q：連結 B/S & CF

■ 自己資本比率50.7%、フリーキャッシュフロー102百万円

(単位:百万円)

連結	17/8期末	18/8期2Q末	コメント
流動資産	3,359	3,290	
現金・預金	1,349	1,210	
受取手形・売掛金	1,306	1,348	
製品・商品	520	584	
その他	184	148	
固定資産	1,964	1,916	
有形固定資産	1,351	1,337	
無形固定資産	74	73	
投資その他資産	539	505	
資産合計	5,323	5,207	
流動負債	2,017	2,003	
支払手形・買掛金	825	940	
短期借入金	575	565	
一年以内返済予定長期借入金	111	96	
未払法人税等	46	13	
賞与引当金	89	58	
その他	371	331	
固定負債	730	563	
純資産合計	2,576	2,641	
自己資本比率%	48.4%	50.7%	
負債・資本合計	5,323	5,207	

(単位:百万円)

	17/8期 2Q	18/8期 2Q
営業キャッシュフロー	-45	38
投資キャッシュフロー	-58	64
フリーキャッシュフロー	-103	102
財務キャッシュフロー	4	-141
現金・現金同等物期末残高	371	363

フリーキャッシュフローは102百万円

【営業キャッシュフロー】 38百万円

税引前当期純利益 186百万円

減価償却 44百万円

売上債権の増加 △41百万円

たな卸資産の増加 △40百万円

仕入れ債務の増加 115百万円

【投資キャッシュフロー】 64百万円

定期預金の預入/払戻 101百万円

有形固定資産の取得 △21百万円

【財務キャッシュフロー】 △141百万円

短期・長期借入金純増減額 △66百万円

配当支払 △56百万円

リース債務の返済 △18百万円



中期経営計画 & 今期事業戦略



中期経営計画：(2017/8期～2019/8期)

■ 販促業界(SP)の圧倒的リーディングカンパニー確立に向け、コア3事業の拡大と進化を推進。

「店頭プロモーション事業」「デザイン・サービス事業」「POP GALLERY事業」



投資＝人財・システム・M & A

中期経営計画：数値計画(2017/8期～2019/8期)

～2019/8期計画：連結売上高80億円、経常利益3億円～

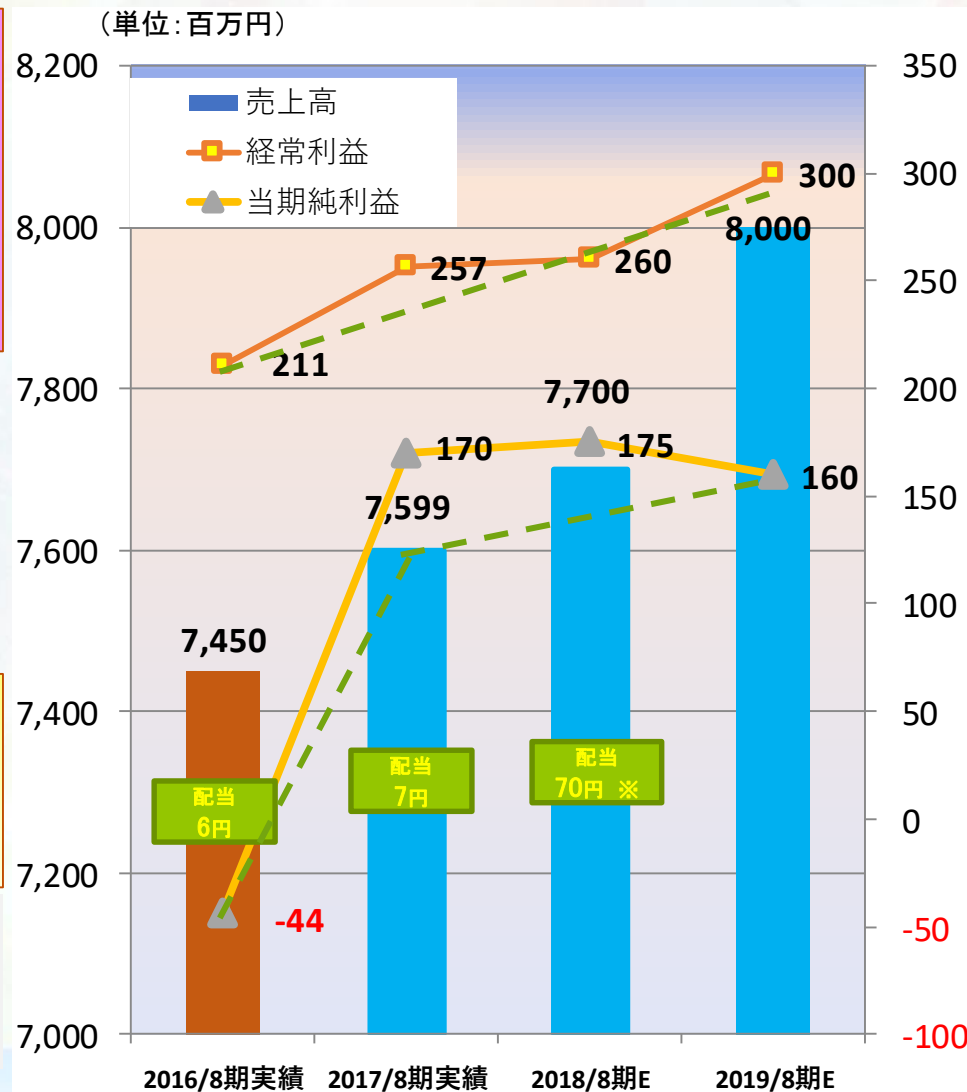
■ アルファ単体の増収・増益に加え、子会社オーケー企画の増収・増益。機会があれば、M&Aも実施(中期計画はM&A数値は含まず)。

Organic Growth + (M&A)

■ トップラインをノベルティ商品の拡販で上げ、既存製品の粗利率確保とPOP GALLERYのeコマース拡販による全体利益率向上を図る。

■ 人材教育、システム投資を行い企画/デザイン力・機動力を上げ生産性向上による組織力強化を図る。

株主還元：業績向上と連動した安定配当を株主様に還元



※2018年3月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施 17

1. 売上の拡大と利益率の向上：増収・増益

- 1) ノベルティ・販促キャンペーン等の拡販 ➡ 順調
- 2) POP GALLERYの会員数増&取引活性化 ➡ 不調
- 3) 上位顧客層の安定化に加え、中堅顧客層の拡大 ➡ 順調
- 4) 原価削減と販管コスト削減 → 営業利益率1P以上UP
➡ 2Q末、0.3PUP



2. 支店統括責任体制の構築：組織力強化

- 1) 売上増に向けた重点施策KPIの追及
 - 2) 原価率/販管コスト削減KPIの追求
 - 3) デジタルPOP対応
 - 4) 若手人材の育成
- ➡ 順調



3. オークー企画の収益化： ⇔ シナジー追及

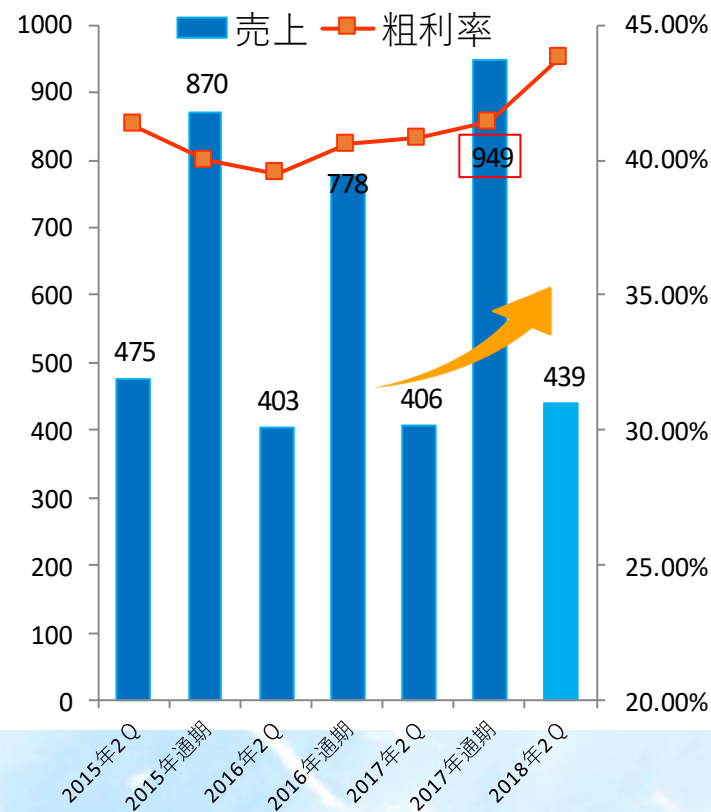
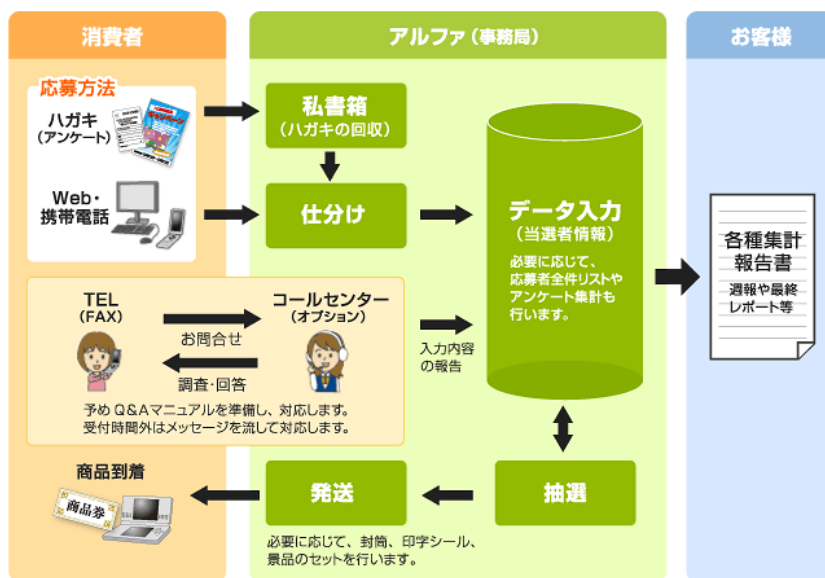
- 1) 収益体質の強化から、増収・増益 ➡ 堅調
- 2) アルファのカタログへの全面掲載による増収・増益

**Organic成長
&
M&A効果**

アルファ: 販促キャンペーンの強化

・独自の「クローズドキャンペーン」が伸長(前期伸び+8.1%)

- ◆ 企画・景品・POP・デザイン・事務局運営を一貫サービス
- ◆ POP製品に加え企画・デザイン・事務局運営の役務収益
- ◆ スピーディな機動力と総合運営力が強み



月間@件数: 2017年181件 → 2018年2Q193件

POP GALLERYオンライン：自社企画製品のWeb受注システム

- ・ アルファオンラインショップ「POP GALLERY」： eコマースの拡販
～ 日本最大級の販促通販サイト(15,000点以上の販促品) ～

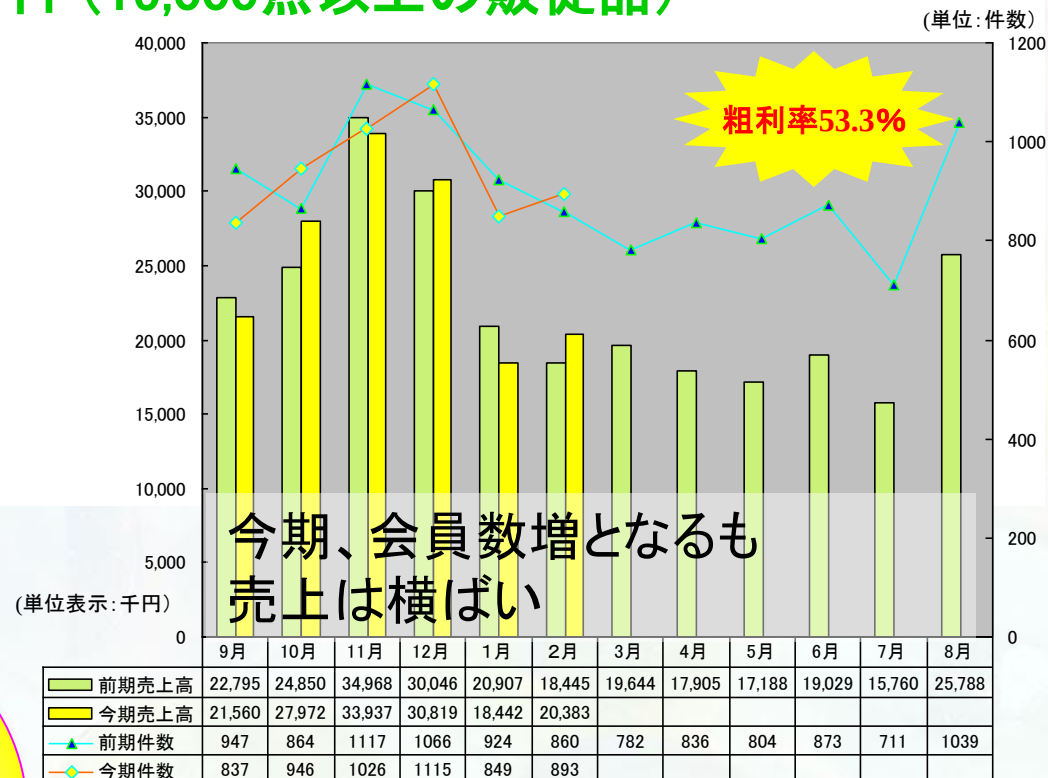


2017/8期
62,127会員



2018/8期 2Q
66,263会員

中期的には売上高の**10%**(現在 4.0%)へ！



●顧客利便性

●受発注コスト削減

●CRM基盤づくり

アルファのIT・デジタル対応に向けた新たな施策

■BtoBのデジタルマーケットを含めたPOP GALLERYの発展
大口顧客にPOP GALLERYの受注システムをインストール。売れ筋
在庫リスクを当社が取り、直接顧客へのタイムリーな納品を実現

前期実績：大手GMS, 大手ディスカウントチェーン等

➡ **小売業強化**

大口顧客:A



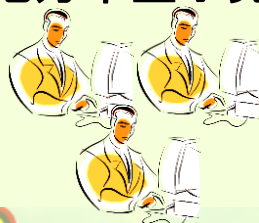
・全国規模に大量にデコレーション装飾欲しい(量)

大口顧客:B



・全国一斉イベントに間に合わせたい(スピード)

地方中堅小売業社



・季節に対応しデコレーションニーズ(種類)

国内最大級！総合販促品サイト
POP GALLERY
オンラインショップ



データ分析

+

売筋製品在庫
デコレーション

インターネット

全国ネットの中小顧客

アルファ：ふるさと納税市場での販促事例

～2015年に参入、プロモーション動画/デザイン/WEB企画へ～

自治体へのふるさと納税促進動画プロモーション事例
■プロモーション内容：納税制度をわかりやすく動画で紹介

ふるさと納税促進動画プロモーション事例
(高知県奈半利町)



岡山県：ふるさと納税紹介動画



備前市：ふるさと納税紹介動画



鳥取市：ふるさと納税紹介動画



室戸市：ふるさと納税紹介動画



奈半利ゆず豚PR ステーキ版【ふるさと納税 奈半利町チャンネル】
視聴回数 87回・1か月前



【奈半利町】奈半利の肉フェス
視聴回数 2,501回・1か月前



高知県奈半利町

VIDEO



アルファ：SNSのLINE活用のキャンペーンサービス

～SNS活用POP、Instagram企画に次ぐ第2弾！（4月ローンチ）～

①LINE@の「Messaging API」

機能の活用

①アルファがLINE@アカウントを取得

②LINE@トーク画面内でキャンペーン参加可能

②個人情報情報は情報暗号化されたサイト
へ誘導し取得

③低価格：25万円～

④WEB,ハガキとの併用も可

TALK de GET

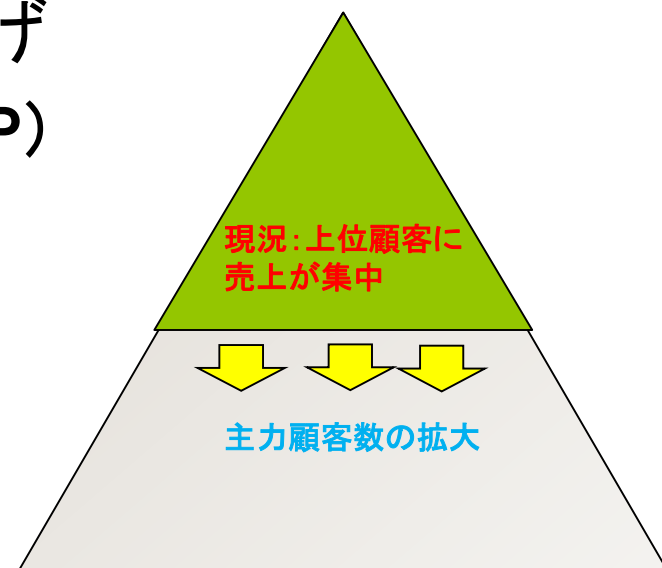
mobileget
モバイルゲット!

×



オーケー企画の今期の取組み

- ・ 着実な売上回復と利益の積み上げ
 - 客数UP × 客単価UP(粗利率UP)
- ・ 人材育成と顧客基盤の拡大
 - 345社取引先の上位顧客層の拡大
- ・ 粗利率UP
- ・ アルファとの協業の促進



上期: 粗利率UPし、収益トントンまで回復
今期: 粗利率を維持し、トップラインの拡大を図る

アルファの「買い物コミュニケーション」SPサービス

小売店向けサービス

店内内外装工事

レイアウトプロデュース

(Store Planning Device)

レシピPOP/食材P提供



各種POP販売(リアル)

POPのカatalog通販



メーカー向けサービス

販売促進キャンペーン

(Store Planning Device)

マーケティングリサーチサービス

(顧客アンケート・リサーチ)

デジタルPOP

(動画POP, AR等)

五感POP



POP GALLERY(BtoB)



購買の動機付け効果

mobile get!

今期業績予想(2018/8期計画)

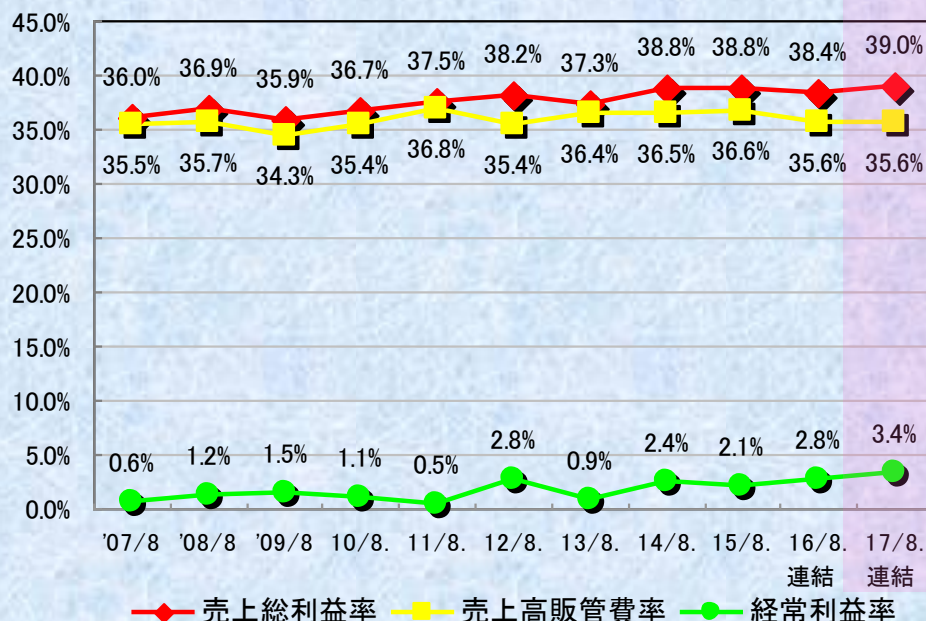
通期(連結ベース)

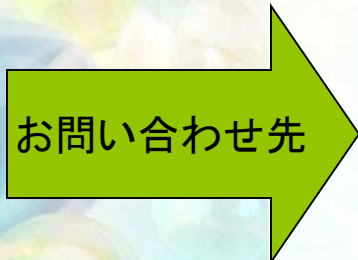
売上高: 77億円(前期比+1.3%)
 経常利益: 2.6億円(前期比+1.0%)
 当期利益: 1.75億円(前期比+2.5%)
 EPS: 217.50円 ※
 配当(予): 70円 ※

※2018年3月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施

2017/8期 2018/8期予

- 粗利率 39.0%→39.0%
- 販管費率 35.6%→35.6%
- 経常利益率 3.4%→3.4%





お問い合わせ先

IR統括責任者 代表取締役社長
専務取締役

浅野 薫
高尾 宏和

岡山本社 TEL:086-277-4535

FAX:086-277-4533

E-mail : takaoh@popalpha.co.jp

URL : <http://www.popalpha.co.jp/>

本資料は、2018年8月期第2四半期決算に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2018年2月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。



資料編

会社概要 (アルファ単体:2018年2月末 現在)

◆商号

株式会社アルファ

◆本社

岡山県岡山市中区桑野709-6

◆設立

1984年1月5日<8月決算>

◆資本金

4億900万円

◆発行済株式総数

9,154,442株

◆役員

代表取締役社長 浅野 薫

他取締役5名、常勤監査役1名、監査役2名

◆主要株主

(株)タカオコーポレイション24.9% (株)アルファ(自社株)12.1%

社員持株会6.6% (株)シタナ5.4% (株)トマト銀行4.2%

◆事業内容

販売促進広告の企画・開発・販売

◆商品別売上構成

自社企画製品15.0% 別注製品53.0% 商品32.0%

◆従業員数

339名(他パート27名) 2018/2末現在

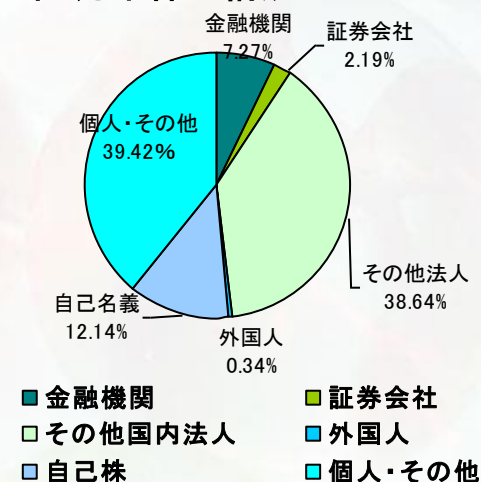
◆営業拠点

本社、7支店 16営業所 1物流センター 計25拠点

◆連結子会社

株式会社オーケー企画(100%)

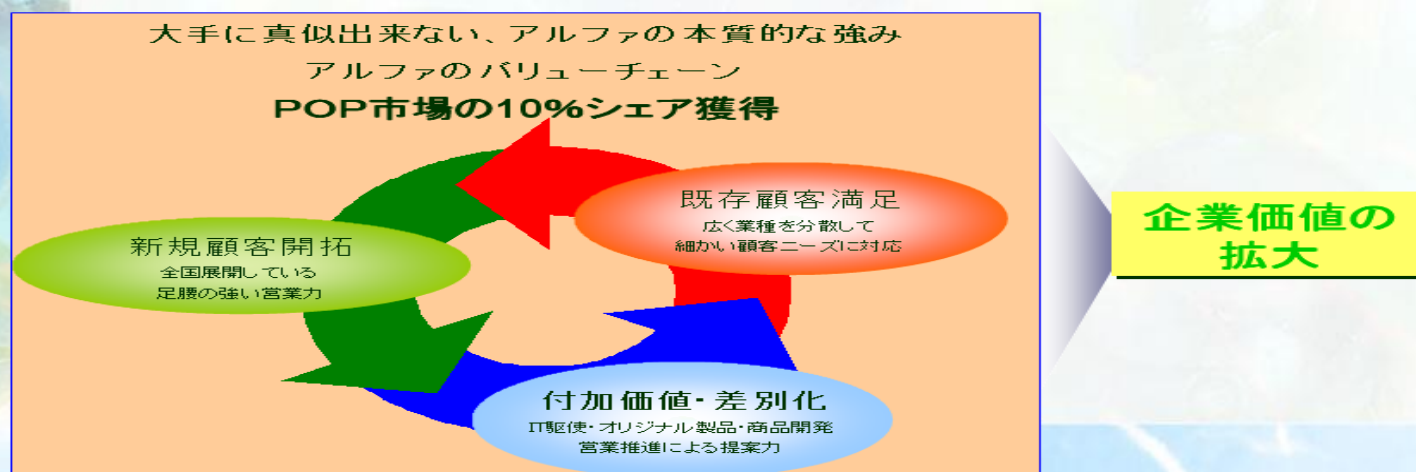
2018年2月末株主構成(株主数534名)



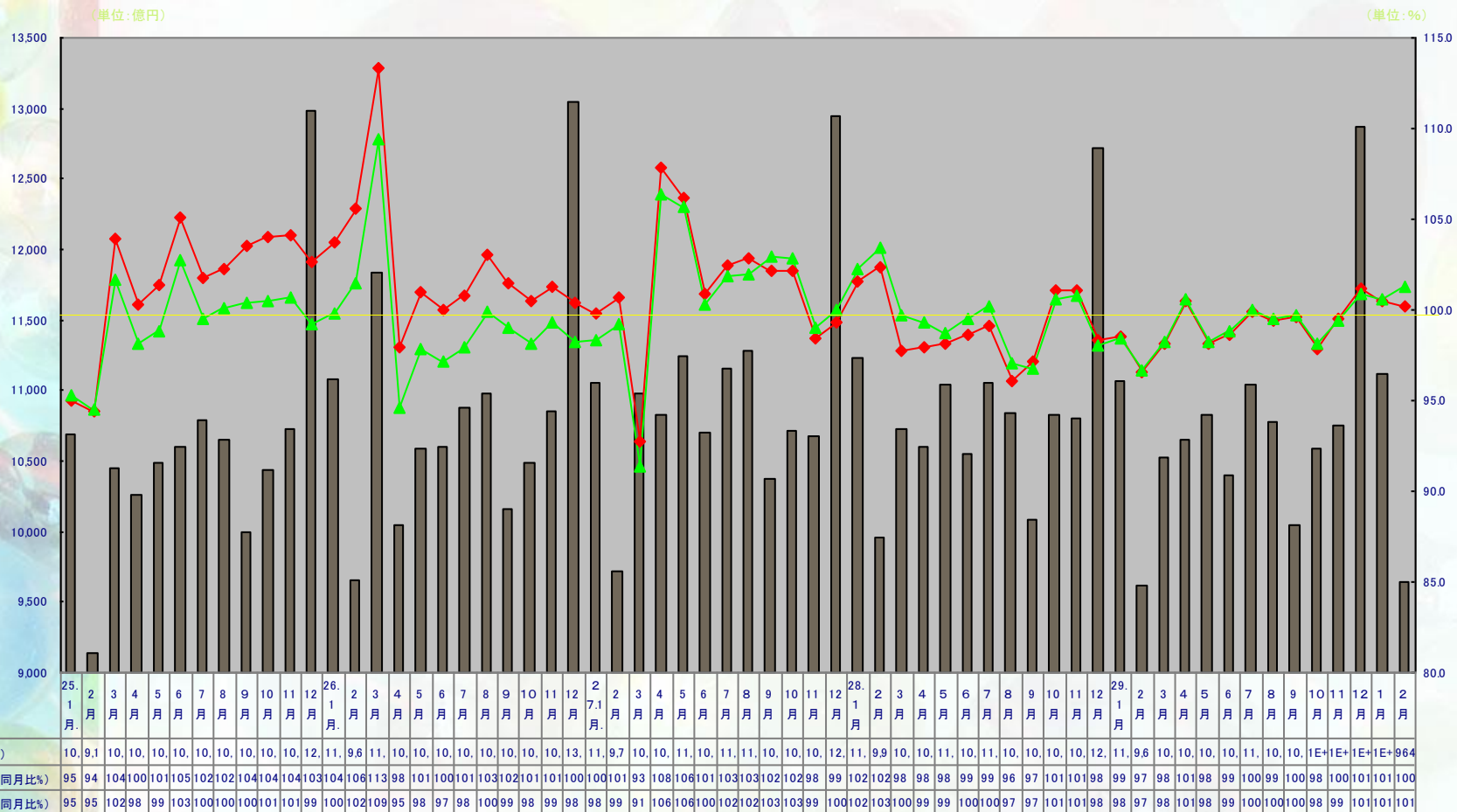
財務指標推移

(単位:千円)

	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期連結	第35期連結
決算年月	2012年 8月	2013年 8月	2014年 8月	2015年 8月	2016年 8月	2017年 8月
売上高	7,153,129	7,009,142	6,696,784	6,443,235	7,450,371	7,599,061
経常利益	203,545	65,218	160,361	140,003	211,168	257,438
当期純利益	79,884	29,353	69,585	87,852	-44,501	170,655
資本金	409,796	409,796	409,796	409,796	409,796	409,796
発行済株式総数	8,048,932	8,048,545	8,047,998	8,047,551	8,045,943	8,043,992
純資産額	2,252,207	2,263,107	2,297,914	2,520,030	2,351,607	2,576,018
総資産額	4,346,976	4,655,551	4,739,214	4,747,395	5,177,747	5,323,917
自己資本比率	51.8%	48.6%	48.5%	53.1%	45.4%	48.4%
1株当り純資産	279.81	281.18	285.53	313.14	292.27	320.24
1株当り純利益	9.92	3.65	8.65	10.92	-5.53	21.21
配当金 (円)	5	5	5	5	6	7
配当性向	50.4%	137.1%	57.8%	45.8%	-	33.0%
従業員数(人)	340	354	336	326	358	362



＜ご参考＞：チェーンストア販売統計



出所：日本チェーンストア協会HP